

入学式のことば

満開の桜が咲き誇る中、暖かいひざしにつつまれたこの良き日に看護科 71名福祉科 49名の入学を許可いたしました。

第 61回生の生徒の皆さん、保護者の皆様ご入学おめでとうございます。

また、本日はご来賓として同窓会長 入江陽子様 PTA 代表 井場 美穂子様にご臨席いただき、誠に感謝申し上げます。

本校は、昭和 39 年に全国で最初の看護養成の課程を持つ県立高校として創立し今年で 61年目を迎えます。現在は、看護科と福祉科の二つの学科からなる専門高校として、県内各地で多くの卒業生が神奈川県の看護・福祉の世界を支えています。

また、今年度本校では60周年記念行事をこの秋に予定しています。この節目の年に入学する新入生の皆さん、かながわのヒューマンサービスを担う人材として将来活躍できるよう本校生徒としての矜持をもち学校生活を送ってほしいと願います。

さて、現代社会のビジョンとして、Society5.0 があります。5, 0ということですから、1.0から4.0まで段階があります。1.0 は狩猟社会、2.0は農耕社会、3.0は工業社会、4. 0は情報社会、そして Society5.0 とは、「仮想空間と現実空間の高度な融合—人間中心の社会」ということです。例えば、車でいえば自動運転で事故がすくなくなることだったり、家のハウスキーピングをロボットが行ってくれたりということです。

医療現場では、患者様の症状から AI が病気を診断し的確な治療につなげることができたり、介護の現場では利用者様が生活しやすいように介護機器がつくられたりということです。そして、一人ひとりの多様な幸せを実現、well-beingを実現できる社会になるということです。

また、今から数年前になりますが、10年から20年以内には、「AI の導入によって日本の労働人口の49%の仕事がなくなる」ということが、ある共同研究として発表されました。今日では生成型 AI が誕生し、社会は大きな変革の時代を迎えています。

仕事でいえば、手紙を例に挙げると、江戸時代は飛脚という方々が手紙を運び、明治時代になって郵便制度ができ、電車や車の時代になると大きく変わり、今はメールというあっという間に相手に届く手段ができと、様々に仕事は変化していきます。先ほどお話したように、なくなる仕事、なくなる仕事ということがあります。皆さんがたずさわる看護・医療・保健・福祉という仕事はなくなる仕事に入っています。将来、おそらく AI 技術、もしかしたらロボットと共存しながらも、人が担わなくてはならない仕事として存在し、そこで働く皆さんの力は必要になります。

では、10年後、20年後の皆さんを想像してください。きっと皆さんは社会の中心となり、活躍していることと思います。では、そのような皆さんが今身につけておくべき力は何でしょうか。高校 3 年間で身につけておきたいことはなんでしょうか。

私は、本校で学ぶ皆さんに身につけてほしいこととして2つあります。「自ら学ぶ力」「生涯学ぶことができる力」と「心」「3つの心」です。

第1に、「自ら学ぶ力」「生涯学ぶことができる力」です。自分から主体的に学びに取り組み、思考力・判断力・表現力を身につけることです。本校は専門教科を学びます。その土台になる基礎力は国語や数学などの共通教科です。それを土台に専門教科を学び、上級学校でさらに力を蓄えるために学びに取り組んでほしいと思います。

自ら学ぶ力を身につけるためには、日々意欲的に授業に参加し、疑問やわからないことはまず自分で調べ、そのうえで先生に聞く、疑問や分からないことをそのままにせず解決する姿勢が大切です。「主体的に」学びに取り組むこと。新入生の皆さん、本日から新しい学びの世界が広がります。どうぞ意欲的に主体的に取り組んでください。

第2に「3つの心」です。看護・福祉の専門科目を学びます。そのスキルはいうまでもありませんが、授業や校内外の実習を通して「看護の心、福祉の心、奉仕の心」この3つの心をぜひ高校3年間で育み心豊かな人に育ててほしいと願います。

これからの看護・医療・福祉の現場も多様な人々が多様なものの見方で、手立てで取り組む「チーム」ということが大切になると思います。行事や部活動に参加して、大いに心を育ててほしいと思います。

本日、新入生の皆さんは新しい仲間、クラスメートと出会います。

「夢をもち、夢を語り、夢をひろげる」。夢とは理想であり、なりたい自分でもあります。本校で出会う高校時代の仲間はかけがいのない宝です。本校は1学年4クラスですから、科は違ってもONETEAMです。お互いの良いところを認めて切磋琢磨し高めあうよき仲間です。卒業生はよく、こういいます。二俣川看護福祉高等学校の先輩が神奈川県内の病院や施設でたくさん働いていてとっても頼りになると話します。3年後の自分を描き、健康で、安心して、充実した学校生活を送ってください。

そして、保護者の皆様、ご入学おめでとうございませう。新入生の皆さんの晴れやかな姿に成長をいっそう感じられていることと存じます。教職員一同、新入生の皆さんの学校生活が充実したものになるよう支援してまいります。保護者の皆様どうぞ本校のご理解とご支援のほどよろしくお願いいたします。

生徒の皆さん、保護者の皆様、ご入学誠にありがとうございます。

4月8日

校長 鈴木 恭子

※ 当日の入学式のことばに加筆しています。あらためてお読みいただくと幸いです。